

## <e-PAP 環境移行ツール\_顧問先用の使用方法>

### ●本ツールを使用する前に・・・

- ・本ツールは顧問先経理等のシステムを使用しているコンピュータを新しいコンピュータに入れ替える場合に e-PAP のプログラム、データを移行するツールです。
- ・会計事務所で e-PAP を使用しているコンピュータでは使用しないでください。
- ・マイナンバーデータは移行対象外です。マイナンバーを使用するシステム（顧問先給与、年末調整）を使用している場合は、本誌の 3 ページの処理もおこなってください。

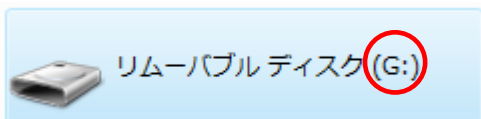
### ●操作手順

#### <用意するもの>

USB メモリ（4 GB 以上の空き容量のあるものを推奨）

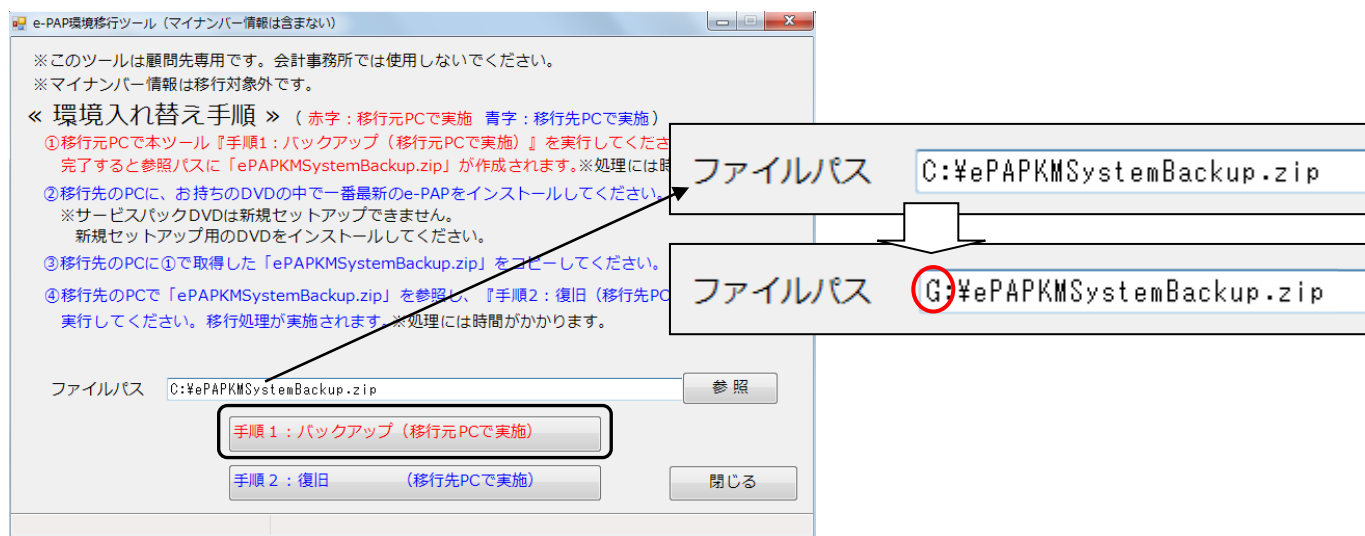
## 移行元の PC での処理

- ①コンピュータに USB メモリを差し込みます。
- ②デスクトップにある PC 又はコンピュータを開き、USB メモリが何ドライブで認識されたか確認します。

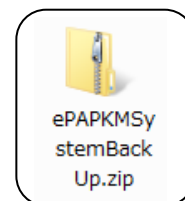


※左の画像の場合は G ドライブで認識されています。

- ③e-PAP を終了した状態で、「ePAP 環境移行ツール\_顧問先.exe」をダブルクリックして起動します。
- ④e-PAP 環境移行ツールが起動するので「ファイルパス」の場所を②で確認したドライブに書き換えます。



- ⑤「手順1 バックアップ (移行元 PC で実施)」をクリックして「バックアップをおこないます。よろしいですか？」のメッセージで「はい」をクリックします。
- ⑥バックアップが終わったら画面を「閉じる」で閉じます。
- ⑦デスクトップにある PC 又はコンピュータを開き、USB メモリが認識されているドライブを開き、USB メモリの中に「ePAPKMSystemBackUp.zip」が作成されている事を確認します。
- ⑧USB メモリを抜きます。



以上で処理は終わりです。

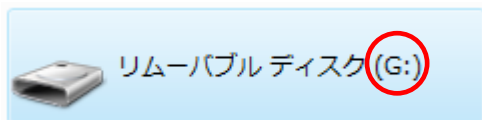
## 移行先の PC での処理

①e-PAP をセットアップします。セットアップは以下の 2 枚の DVD で構いません。

- 1 枚目 SQLServer (e-PAP 用データベース)
- 2 枚目 最新の e-PAP システム (顧問先経理等)

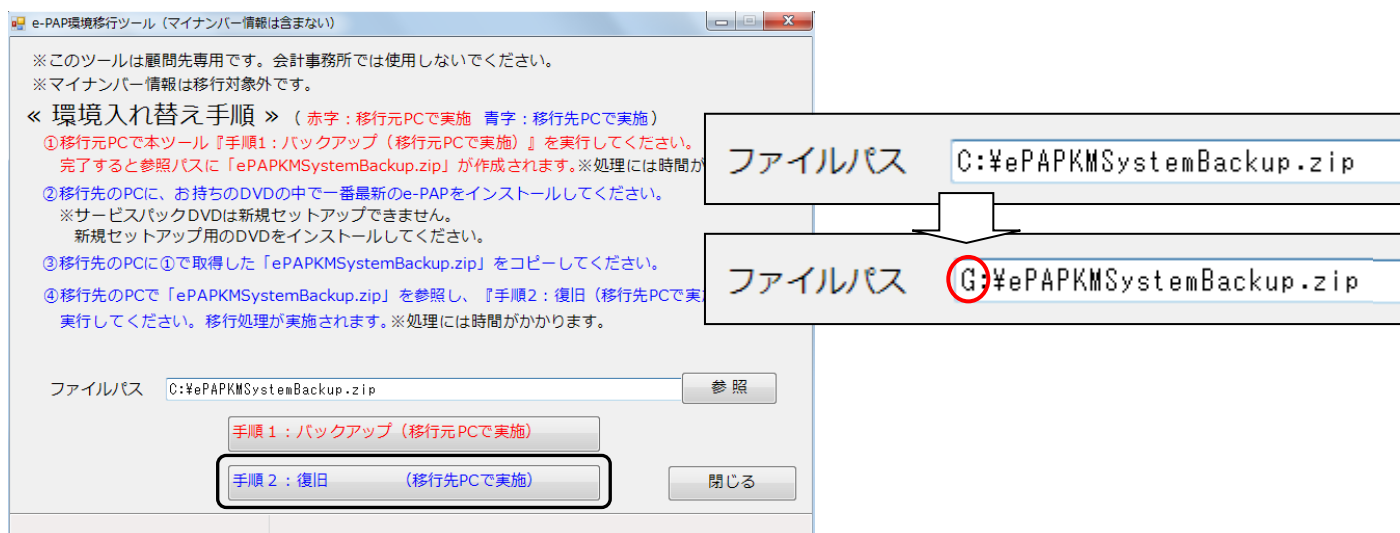
②USB メモリを差し込みます。

③デスクトップにある PC 又はコンピュータを開き、USB メモリが何ドライブで認識されているか確認します。



④e-PAP を終了した状態で、「ePAP 環境移行ツール\_顧問先用.exe」をダブルクリックして起動します。

⑤e-PAP 環境移行ツールが起動するので「ファイルパス」の場所を③で確認したドライブに書き換えます。



⑥「手順 2 復旧 (移行先 PC で実施)」をクリックして「復旧をおこないます。よろしいですか？」のメッセージで「はい」をクリックします。

⑦復旧が終わったら画面を「閉じる」で閉じます。

⑧e-PAP 環境移行ツールを閉じて、e-PAP にログインし、データが移行されていることをご確認ください。

以上で処理は終わりです。

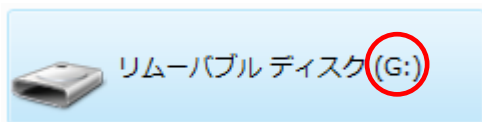
<マイナンバーも移す場合>

本誌1、2ページの処理に加えて以下の処理をおこなってください。

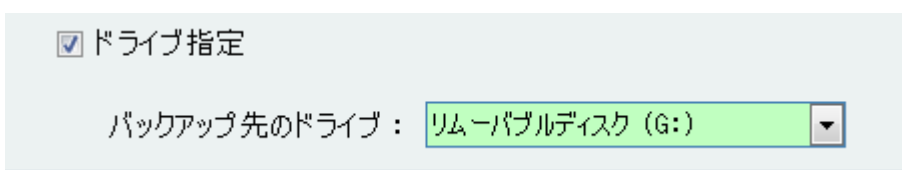
## 移行元の PC での処理

※以下の処理はマイナンバー管理の使用権限のある ID で e-PAP にログインしておこなってください。

- ①USB メモリを差し込みます。
- ②デスクトップにある PC 又はコンピュータを開き、USB メモリが何ドライブで認識されているか確認します。



- ③e-PAP にログインし、トップメニュー→『14 バックアップ』→「01 バックアップ設定」を開きます。
- ④「ドライブ指定」にチェックを入れて「バックアップ先のドライブ」を②で確認したドライブに設定します。



- ⑤「F12:終了」を押して、バックアップのメニューに戻ります。
- ⑥「12 データのバックアップ」を開き、「開始」を押します。
- ⑦「e-PAP データ (マイナンバーデータを含む) のバックアップを開始します。よろしいですか？」を“はい”で進めます。
- ⑧「データのバックアップが終了しました。」を“OK”で閉じて、バックアップの画面や e-PAP を終了します。
- ⑨USB メモリを抜きます。

以上で処理は終わりです。

## 移行先の PC での処理

※この処理は1、2ページの処理をおこなった後におこないます。

- ①USB メモリを差し込みます。
- ②デスクトップにある PC 又はコンピュータを開き、USB メモリが何ドライブで認識されているか確認します。
- ③e-PAP にログインし、トップメニュー→『14 バックアップ』→「01 バックアップ設定」を開きます。
- ④「ドライブ指定」にチェックを入れて「バックアップ先のドライブ」を②で確認したドライブに設定します。
- ⑤「F12:終了」を押して、バックアップのメニューに戻ります。
- ⑥「21 復旧・削除使用切替」を開き「復旧処理」を“使用する”にチェックを入れて“OK”で画面を閉じます。
- ⑦「23 データの復旧」を開き、「開始」を押します。
- ⑧「データベースの復旧処理を開始します。よろしいですか？」を“はい”で進めます。
- ⑨「データベースのバックアップデータの一括復旧処理が終了しました。e-PAP をログアウトしています。e-PAP を使用する場合は再度ログインして下さい」を“OK”で閉じます。

以上で処理は終わりです。